指定管理者の管理運営に対する評価（ホームページ公表様式①）

所管課	都市環境部環境室みどりの課
評価対象年度	令和５年度

○ 指定の概要

施設の概要	名称	帯広の森
	所在地	帯広市南町南9線49番地1　外
	設置目的	環境保全やレクリエーションの場を市民に提供するため
指定管理者	名称	株式会社ケイセイ
	所在地	帯広市東5条南7丁目1番地3
指定管理者の業務内容		帯広の森及び帯広の森・はぐくーむの運営及び維持管理に関する業務
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

○ 総合的な評価

総合評価	※参考値	評価の要素		
	自動評価	目標達成度	利用者満足度	モニタリングによる評価
A	A	a	a	a

評価項目	評価	目標値	実績値	達成率
目標達成度	a	利用者数 1,860 人	利用者数 2,670 人	144 %

※これまでの達成状況

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値	1,860 人	人	人	人	人
実績値	2,670 人	人	人	人	人
達成率	143.5 %	%	%	%	%

評価項目	評価	利用者アンケート結果				
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満
利用者満足度	a	94.2 %	4.4 %	1.4 %	0 %	0 %

※これまでのアンケート結果

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
満足	94.2 %	%	%	%	%
やや満足	4.4 %	%	%	%	%
普通	1.4 %	%	%	%	%
やや不満	0 %	%	%	%	%
不満	0 %	%	%	%	%

評価項目	評価	効果的・効率的な管理運営業務	サービスの向上と利用促進	サービスの安定性・継続性
モニタリングによる評価	a	a	a	a

※指定管理者による自己評価及び市による評価

	指定管理者	市
効果的・効率的な管理運営業務	来館者総数が過去最高を大きく上回ったほか、森づくり活動団体や関係機関との連携により、帯広の森やはぐくーむの新たな活用に取り組んだ。	帯広の森・はぐくーむが利活用拠点としての存在感を発揮するに至っているほか、関係機関との連携や講座の実施など施設管理者として柔軟な対応をしていた。
サービスの向上と利用促進	多くの学校に帯広の森を学ぶ機会を提供したほか、帯広の森50周年記念事業実行委員会に積極的に参画し、計画や準備等を進めた。	他施設もある中で帯広の森が継続的に選択されている現状には大きな価値がある。また、実行委員会においても中核的な役割を担っていた。
サービスの安定性・継続性	収支均衡を図りつつ、安定したサービスを提供し、年間を通じて安定的・継続的な管理運営を行うことが出来た。	安定した経営状況を維持し、職員の労働環境にも気を配っているほか、サービスの安定的・継続的な提供を行っていた。

○ 指定管理者選定委員会のコメント

おびひろ市民学等の学校の受け入れや関係機関との連携、講座の実施により、帯広の森・はぐくーむ来館者数が過去最高を大きく上回り、利活用の拠点としての存在感を発揮しており、帯広の森が継続的に利用されている現状は大きな価値があると評価できる。また、帯広の森50周年記念事業実行委員会においても中核的な役割を担うほか、安定した経営状況を維持し、職員の労働環境にも気を配るなど、サービスの向上や安定性・継続性につながっていた。